

(写)

地方公共団体における受験生に配慮した新型コロナウイルス感染症に係るワクチン接種の取組事例について、お知らせします。

事務連絡  
令和3年9月14日

各都道府県・指定都市教育委員会総務課・学校保健担当課  
各都道府県教育委員会専修学校主管課  
各都道府県私立学校主管部課  
附属学校を置く各国公立大学法人附属学校事務主管課  
各文部科学大臣所轄学校法人担当課  
構造改革特別区域法第12条第1項の認定を受けた各地方公共団体の学校設置会社担当課  
各都道府県・市町村・特別区衛生主管部（局）

御中

文部科学省初等中等教育局健康教育・食育課  
厚生労働省健康局健康課予防接種室

地方公共団体における受験生に配慮したワクチン接種の  
取組事例について（情報提供）

生徒に対する新型コロナワクチン（以下「ワクチン」という。）の接種に関しては、学校を会場とし、当該学校に所属する生徒に接種を行う形態の集団接種（学校集団接種）により実施する場合の留意点等を「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種を生徒に対して集団で実施することについての考え方及び留意点等について」（令和3年6月22日付け事務連絡）によりお知らせしたところです。

その後、各地方公共団体において、高齢者、中高年に次いで幅広い層への一般接種を推進していただいている中で、一部の地方公共団体においては、当該地域におけるワクチン接種の進捗状況に応じて、入学者選抜の受験を控えた中学生、高校生等（以下「受験生」という。）を対象に、入学者選抜の時期に配慮しつつ、優先的に接種を進める取組も見られます。

現在、ワクチンの供給については、職域接種分も含めると、10月10日までに12歳以上の対象人口の約9割に相当する分量のワクチンが配送される予定となっています。このような状況も踏まえ、各地方公共団体の衛生主管部局におかれては、別添の取組も参考に、必要に応じて教育委員会や私立学校主管部課、地域の関係団体とも連携しつつ、接種を希望する受験生へのワクチン接種の計画・実施の一助としていただくようお願いいたします。

また、文部科学省においては、これまでも「大学拠点接種」として学生や教職員、地域における教育関係者等へのワクチン接種に取り組んでいる大学に対して、地域の教育委員会や学校法人から小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校等の教職員についてワクチン接種の希望がある場合には、供給されたワクチンを有効に活用するよう協力をお願いしています。このたび、各地方公共団体が受験生へのワクチン接種を進めるため

に「大学拠点接種」を実施している大学の協力を得て行いたい場合は、教育委員会や学校法人等からの申出を踏まえて対応を御検討いただくよう、文部科学省から関係大学に対して依頼することとしておりますので、別途送付する大学拠点接種会場の担当と御相談の上で、御検討いただくようお願いいたします。

都道府県・指定都市教育委員会におかれては所管の学校（高等課程を置く専修学校を含み、大学及び高等専門学校を除く。以下同じ。）及び域内の市区町村教育委員会に対して、都道府県私立学校主管部課におかれては所轄の学校法人等を通じて、その設置する学校に対して、国公立大学法人におかれてはその設置する附属学校に対して、文部科学大臣所轄学校法人におかれてはその設置する学校に対して、構造改革特別区域法（平成14年法律第189号）第12条第1項の認定を受けた地方公共団体の学校設置会社担当課におかれては所轄の学校設置会社及び学校に対して周知されるようお願いいたします。

<本件連絡先>

文部科学省

初等中等教育局 健康教育・食育課 03-5253-4111(内2918)

厚生労働省

健康局 健康課 予防接種室 03-5253-1111(内2388)

## 受験生へのワクチン接種の取組事例

### 1. 接種機会を確保するための工夫

静岡県 富士市	<ul style="list-style-type: none"> <li>富士市では年齢が高い順にワクチン接種を進めているが、高校3年生（今年度満18歳になる年代）であって大学入試等があり早期に接種を希望する人については、申請により個別に接種券を発送している。</li> </ul>
沖縄県 那覇市	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内の中学3年生、高校3年生及び令和3年3月に中学校・高等学校を卒業した受験生等の方を対象に、高等学校や大学等の受験や就職活動等に安心して取り組めるよう受験生等の専用予約枠を設けて優先接種を実施した。</li> </ul>
東京都	<ul style="list-style-type: none"> <li>大学受験や就職活動に少しでも安心して臨んでもらいたい観点から、都の大規模接種会場の対象者を拡大し、都内在住または在学中の高等学校、中等教育学校、特別支援学校高等部、専修学校高等課程、各種学校（外国人学校の高等学校相当課程に限る）の最終学年の生徒を対象に追加した。</li> </ul>
熊本県 合志市	<ul style="list-style-type: none"> <li>高校生以上の学生で受験・就職試験及び全国大会出場で9月末までに県外に行く予定がある人について、特別な予約枠を設定した。</li> </ul>
兵庫県 姫路市	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内の大学・短期大学・専修学校専門課程等の受験予定者及び、就職試験に臨まれる高校3年生を対象に、新型コロナワクチンの特別な予約枠「受験生優先 DAY」を設定するとともに、専用の会場を手配した。</li> </ul>
大分県	<ul style="list-style-type: none"> <li>高校3年生について、県独自に優先度を高齢者に次ぐ順位と設定し、全県下で接種を進めた。</li> <li>県と県教育委員会が連携し、受験や就職を控えた高等学校、特別支援学校高等部、高等学校専攻科の最終学年の生徒（浪人生を含む）等、対象者の範囲や接種方法等を市町村、医師会や学校に対して通知し、希望する生徒への優先接種を進めた。</li> </ul>
沖縄県 八重瀬町	<ul style="list-style-type: none"> <li>町内在住の高校3年生及び令和3年3月以前に高等学校を卒業し今年受験を予定している方に対して、集団接種におけるキャンセル待ちの受付を実施し、接種当日や数日前にキャンセルが出た場合、接種を案内し、予約日より早く接種することを可能とした。</li> </ul>

## 2. 接種時期や接種時間への配慮

富山県 富山市	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校がない土日4日間を受験生のための特別な予約枠とするとともに、専用の会場を設けて優先接種を実施した。</li> </ul>
山形県 米沢市	<ul style="list-style-type: none"> <li>模擬試験や部活動終了後にも接種できるように接種時間を夜の時間に確保した。</li> </ul>
静岡県 浜松市	<ul style="list-style-type: none"> <li>受験生が学校帰り等で接種できるよう、平日の夕方及び土日に接種機会を設けるとともに、保護者（2名まで）と同日時で接種が受けられるよう配慮した。</li> </ul>
福島県 南相馬市	<ul style="list-style-type: none"> <li>中学生・高校生の接種率向上を図る目的で、中学校・高等学校と連携をしながら、夏休み期間で希望する生徒が極力接種できるように細やかに接種日程の調整を行った。</li> <li>夏期講習等、学校のイベントを避けて、生徒が接種しやすい日時を指定することにより接種率向上を図った。</li> </ul>
熊本県 合志市	<ul style="list-style-type: none"> <li>中学3年生を対象に夏休み期間に一度でも接種できるよう、教育委員会を通して希望者を募り、予約枠を確保した。</li> </ul>
新潟県 阿賀町	<ul style="list-style-type: none"> <li>夏休み中に親子で接種できるよう、小・中・高校生と親世代の予約開始日と接種日を7月中旬以降に設定し、接種時間を延長することで仕事帰りに接種できるよう計画した。</li> <li>他市町村から町内の高等学校へ通う生徒にも、夏休み中に接種できるよう学校を通じて案内した。</li> </ul>

## 3. 対象者・保護者への周知や配慮

山形県 米沢市	<ul style="list-style-type: none"> <li>就職活動や受験を控えた市内在住の高校3年生を対象に新型コロナワクチンの優先接種を行うにあたり、対象者に個別に通知を発送した。</li> </ul>
広島県 広島市	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内の学校に接種実施医療機関リスト及びワクチン説明の文書を配布し、学生と保護者へ周知を行ったとともに、市のHPにて12～15歳の方が接種可能な医療機関リストを掲載した。</li> </ul>
新潟県 阿賀町	<ul style="list-style-type: none"> <li>対象年齢が拡大された小学校6年生と中学生には、学校を通じて町から通知文書を配布することにより、保護者へ確実に情報が届くように工夫した。 (例：対象年齢拡大の際に、基礎疾患がある方の予約開始の情報とあわせて通知した。全年代に接種券を発送する6月下旬に、教育委員会から夏休み期間に親子で接種できることについて重ねて周知した。夏休み前に12歳以上を対象にした厚生労働省のリーフレットと、新潟県医師会作成のリーフレットを配布し、町の接種が進んでいる状況と早めの接種について呼びかけた。)</li> </ul>
福井県	<ul style="list-style-type: none"> <li>8月を「ワクチン接種集中月間」に設定し、通学路線のバス内における車内広告や若者が集まるショッピングセンターでのチラシ配布、テレビCM、インターネット動画配信等によりワクチン接種を呼びかけた。</li> </ul>